



イエ~イリ パイプライン

家 入

いえいり ときはる
家入 時治まじめに こつこつ 一歩ずつ
誠実・堅実・着実

赤穂市議会議員 6期

・総務文教委員会委員

連絡先 〒678-0233 赤穂市加里屋中洲5丁目45-2 電話 090-4560-5427

【11~12月の市政・議会の主な動き】市民病院の指定管理者導入遅れによる負債増嵩は市長責任!!

1. 赤穂市民病院の経営形態見直し判断の遅れによる負債増嵩は市長責任!

10/29(水)市民病院の経営改革として、指定管理者制度導入についての議員全員協議会は非公開でしたので、12/11(木)定例議会最終日、一般質問に立ちました。「赤穂市民病院の指定管理者制度導入について」の主な質問内容は

(1) 指定管理者制度導入を今判断したことによる負債の増嵩と市長の責任について

私の質問・主張は、市長がR2年度に府内の「赤穂市民病院の在り方検討委員会」を設置するも市長の判断は現状維持。令和3年にも外部有識者による「赤穂市民病院経営検討委員会」を設置し、委員の1人、中央病院から市民病院の10億円の赤字をも面倒見るとの意見があつたにもかかわらず、指定管理者制度導入に横やりを入れられて決断できず、現状維持の判断でした。

私は、令和2年から何度も経営形態の見直しを進言してきました。

「市長は、委員会の結果報告を受けての判断」と責任を回避しますが、2回の在り方委員会を設置するということは、経営形態を見直すことが目的でなければ意味がありません。

令和3年から4年度に指定管理者制度の導入を決断していれば、令和6年度か7年度には指定管理者制度の導入になっていたはずです。

であれば、6年度から8年度の市民病院の赤字、それを補う市の繰出し金や負債は30億円以上減少したはずです。

来年度の市民説明会では謝罪するとの答弁はありましたが、市長としての責任はもつと重い!!

中央病院に経営・運営をしていただければ、1日の外来患者数は現在の2倍1,000人超となり、入院患者も増え、経営も中央病

院の連結決算になると考えられることから、赤穂市からは指定管理料の約4億円程度(国からの病院向け交付金)の支出になると思われます。(詳細は中央病院との協議により来年9月までに判明する予定)

(2) 市職員との情報の共有について

答弁:市民病院では、厳しい経営状況であること、その改善が図られない場合は経営形態の変更もありうると説明してきた。今後の職員の処遇についても可能な限りの内容で説明している。病院以外の職員にも情報を共有している。

(3) 市民説明会で宿題となった課題と今後の進め方について

答弁:選定療養費の取り扱い、外来診療機能の集約化、院内処方、医師や看護師の確保に関心と不安を感じておられる。指定管理者導入に反対する声はなかった。それらを含め、今後整備する組織体制で各方面と調整・協議ていき、詳細な説明ができる段階になれば、再度市民説明会を開催する。

(4) 赤穂市自治団体労働組合連合会への説明について

答弁:10/27(月)組合には、分かっている範囲で説明した。今後も丁寧に説明していく。

(5) 整理退職となる職員の退職手当と指定管理者への就職後の給料差額の補償の考え方について

答弁:正規職員は医師も含め分限免職処分となるため、整理退職として一定の加算をした退職手当を支給する。指定管理者への就職後の給料差額は、現給保障、年数について検討する。

(6) 指定管理者制度への移行の進め方について

答弁:病院職員の意向確認調査を来年3月までに行う。来年1月には組織体制を整備し、あらゆる方面との調整・協議を進めていく。その状況に応じ適時適切に議会及び職員、市民にもお知らせ・説明をしていく。

2. 障がい者の通勤支援について

答弁:長期間に渡る支援となるため対応は難しい。今後調査・研究していく。

3. 市職員の挨拶について

答弁:職員の挨拶については、挨拶の励行について今年も周知しているが、改めて周知指導していく。



【11～12月の主な議員活動】赤穂地区防災訓練、赤穂市戦没者追悼式、他各種行事に参加・出席

1. 福祉ふれあいグラウンドゴルフ大会に参加

11/8(土)赤穂の天塩海浜スポーツセンターにおいて、何らかの障がいをお持ちの方々と一緒にグラウンドゴルフを楽しめた。障がい者の方々もこの大会を楽しみにしておられることを改めて感じました。



2. 雨中の健康マラソン大会

11/9(日)赤穂城南緑地陸上競技場において、赤穂市民健康マラソン大会が開催されました。生憎の雨天となりましたが、幼児と一緒にファミリーの部、小学生学年別や一般の部など、悪天候に負けず一生懸命走り切っていました。



3. 赤穂地区防災訓練

11/16(日)赤穂市防災訓練は、毎年各地区輪番で開催されており、今年は赤穂地区で津波避難訓練が開催されました。土のうづくりも経験させていただきましたが、地区に袋と土はどこにあるの?との声もありました。



4. 赤穂市戦没者追悼式

11/20(木)赤穂化成ハイモニーホールにおいて、赤穂市主催の戦没者追悼式が開催されました。戦後80年を迎えて改めて戦争の犠牲になられた御靈に敬意を表し、ご家族の皆様の悲しみに触れ、献花を行いました。



5. 消費者協会主催・みんなの生活展

11/20(木)から、みんなの生活展が赤穂地区体育館で開催され、消費者協会や市民の皆さん的生活展を見学し、ごみ問題や特殊詐欺事件の多さ・注意点も参考になりました。



6. 県立赤穂高等学校創立100周年記念事業

11/24(月・祝)赤穂高校が2027年に創立100周年を

迎えるにあたり、同窓会が部活動の活性化の一貫として、野球部強化を目的に、智辯和歌山高校野球部との三番勝負の第1戦を赤穂トラストホープ球場で開催しました。第2戦は来年11月22日、第3戦は再来年5月15日に開催予定です。



7. 赤穂市民病院経営改革の方針・指定管理者の導入について市民説明会が各地区で開催される

11/29(土)赤穂地区での説明会は、14:00～赤穂市民会館で開催され約100人程度出席されました。

指定管理者導入後も赤穂市民病院の名称で、赤穂中央病院に指定管理者として経営・運営をお願いする協議を開始しています。



反対の声はありませんが、今後の病院の経営・運営や病院職員(医師・看護師・医療技術者・スタッフ等)の待遇についてなど質問が出ました。

これらの市民の声を12/11(木)の議会一般質問で質しました。(表面記載)

8. 連合兵庫西部地域協議会第7回定期大会

12/13(土)県立姫路労働会館にて、連合西部地協の定期大会が開催され、連合推薦議員として来賓出席しました。



9. 第122回赤穂義士祭

天候が心配されましたが、当日朝には晴れ間も見えて気温も上がり無事開催されました。

今回も義士行列の大石内蔵助役を俳優の内藤剛志さんが務められ、毎年人気の東映剣会の殺陣、義士伝行列、大名行列などに加え、花魁道中が初めて出演され観客を楽しませてくれました。



【11月の市民相談】ふれあい駐車場を通勤に使用している、善意の駐車場を月極で固定使用など3件